

# KOCV news

<http://kocv.jp> e-mail:[info@kocv.jp](mailto:info@kocv.jp)

編集：中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)  
辻 征史(H19-1/ルワンダ/電子機器)  
制作：北 徹也(H5-3/ニカラグア/花卉)

## JICAボランティア壮行会・表敬訪問 畠地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

神奈川県では県庁表敬が年6回行われています（出発4回、帰国2回）。KOCV主催で壮行会を下記の通り実施し、表敬訪問に参加しました。

◇26年度1次隊壮行会（6月23日）

県庁表敬は6月23日。横浜市表敬は6月24日。

◇26年度2次隊（壮行会実施せず。）

県庁表敬と横浜市表敬ともに9月19日。

◇26年度3次隊壮行会（12月24日）

県庁表敬は12月24日。横浜市表敬は12月19日。

壮行会では、参加してくれた新隊員の皆さんに、KOCVより初音ミク版の『若い力』と、児島会長がリコーダーで演奏した『アヴェマリア』等を収録したCDをプレゼントしました。

新隊員へのプレゼントや、壮行会の内容について他にも良いアイデアがあればぜひメーリングリスト等でお知らせください。



## 神奈川県やどりき水源林での森づくり 畠地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

2008年から始まった、やどりき水源林での森づくり活動も早いもので7年目です。この2014年は、主担当である私の都合もありほとんど活動できませんでした。反省しきりです。何より3月に子どもたちと植えた広葉樹の苗木たちに申し訳なく思います。

森での活動はなかったのですが、広報活動を一度だけ行いました。5月17日に、放送大学神奈川学習センターにて『ブルキナファソにおける植林活動を通じて考えたこと』と題し、お話しさせていただく機会があり、その中で、神奈川県水源林における植林活動についても紹介しました。今後も折を見て、少しでも多くの方に神奈川の森林について、森林の置かれている状況についてお話させていただければと思います。

また、これまでの活動の様子について、JOCAの方で『やどりきの森だより』にまとめていただいておりますので、こちらもぜひご覧ください（下記URL参照）。

[http://www.joca.or.jp/activites/japan/kanagawa/yadoriki\\_newsletter.html](http://www.joca.or.jp/activites/japan/kanagawa/yadoriki_newsletter.html)

## KOCV使ってください支援金 活動報告

中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)

ヨコハマトリエンナーレ2014

「華氏451の芸術：世界の中心には忘却の海がある」応援プログラム

「海の向こうには、忘れてはいけない子どもたちがいる。」

～カナガワビエンナーレ国際児童画展から～

2014年9月6日（土）から14日（日）の9日間、横浜市中区にあるgallery and cafe fuにて、ヨコハマトリエンナーレ2014応援プログラムとして、17回にわたるカナガワビエンナーレ国際児童画展から、鈴木智恵さん（H6-1/中国/工業デザイン）が独自にセレクトした絵画約20点を展示しました。

これは、あすぶらざで2年毎に開催されている「カナガワビエンナーレ国際児童画展」に感銘を受けた鈴木さんが企画した展覧会でした。

「日本から離れたアジア、ヨーロッパ、アフリカ、オセアニア、北アメリカ、南アメリカの6地域の子どもたちが描くアートは、彼らの日常生活を反映するもので、貧困と暴力の中であえぐ子どもたちの姿があるかと思えば、そこには私たち先進国と言われる人々が忘れてしまった心や微笑みも存在していました。絵の中に描かれた彼らの想い、意思に触れることで、私たちの無意識の忘却の海から忘れかけた記憶を呼び起こし、アートを通じて、世界の今を見、聞き、感じてもらい、国際理解を深めたい」という鈴木さんの想いで企画され、KOCVは応援しました。参加人数は70名超でした。

これからも鈴木さんが経営しているgalley and cafe fuでの展覧会は注目です！

gallery and cafe fuについて詳しくは、[www.facebook.com/gallery.and.cafe.fu](http://www.facebook.com/gallery.and.cafe.fu)にて。

\*カナガワビエンナーレ国際児童画展とは、絵画を通じて夢と想像力を育み、お互いの生活や多様な文化を理解するために神奈川県が隔年で開催している展覧会。第18回展はあすぶらざにて2015年6月下旬～8月開催予定。



## OV作品紹介



### 『Walk Together -いっしょに歩こう』

望月大吾(23-2/ガーナ派遣/青少年活動)

この映画は、「ろう者の側から社会へ発信すること」を目的とし制作されました。日頃生徒たちに「君たちは声を持たない。しかし、英語とコンピューター技術があれば、ろう者も社会で“声”を持つよ」と、教えていました。映画では、ろう少女と健聴者少年の二組のカップルを通して、コミュニケーションや就労や結婚等、ろう者が直面する様々な社会的問題を視聴者に問いかけます。福祉や教育などの場においては、少しづつ障害者理解への取り組みが始まっていますが、社会の中ではろう者（障害者）理解はまだまだ進んでいません。障害者の側から発信し主張することで、人々の理解が深まると思います。教育や福祉ベースではなく、エンターテイメントとして楽しくろう者理解のきっかけがつくれるように構成し、この映画が「社会」と「障害者」を続ける一つのきっかけになればと思い制作しました。ろう者・障害者理解に少しでも役立てば嬉しい限りです。

\*YouTube\*\* - ユーチューブ : \*

『Walk Together - いっしょに歩こう』 Part1

<http://www.youtube.com/watch?v=YPZTgULnnnA>

KOCVでは協力隊活動にまつわる作品（写真、動画、歌、各種文章etc）を募集集中です。投稿作品は協力隊の活動を紹介する資料として活用させていただきます。皆様からの投稿をお待ちしています！

受付窓口：辻 征史 (H19-1/ルワンダ/電子機器)  
[masafumi\\_s49@kamakuranet.ne.jp](mailto:masafumi_s49@kamakuranet.ne.jp)



## KOCVハイテクノロジーバスツアー

入江博之(H6-3/パラグアイ/電子機器)

2015/2/1に、KOCVハイテクノロジーバスツアーを開催します。神奈川県に来ている研修生に日本の紹介、及び研修生とKOCVメンバーの交流が目的です。三菱みなどみらい技術館で日本の先端技術を見学し、その後は、昔の日本人の生活を見に日本民家園へと行きます。お子様の参加も大歓迎です。

応募方法はKOCVメーリングリストを参照ください。